

2021年2月12日

新潟県知事 花角 英世 様

新潟県社会保障推進協議会
会 長 五十嵐 修
新潟県民主医療機関連合会
会 長 岡田 節朗

新型コロナウイルスワクチン接種等に関する要望

新型コロナウイルス感染第3波の拡大を防止し、県民の命と暮らしを守り、経済を立て直すために連日ご尽力されていることに敬意を表します。

現在、首都圏を中心に緊急事態宣言が発出され、医療崩壊が現実となり、自宅での療養中に急変し死亡する方が出るなど、さらに深刻な事態に直面しています。

こうした状況の中、12月25日に「第43回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会」が開催され、新型コロナウイルスワクチンの接種体制の基本設計が示されました。これによると、高齢者施設等の従事者のワクチンの接種順位は、①医療従事者等、②高齢者、③基礎疾患を有する者に続き4番目に位置付けられています。私たちは、緊急事態発出対象の都府県では、介護施設でも多くのクラスターが発生していることから、コロナ感染症を防ぎ、安心・安全の介護サービスを提供していくためには、入所・通所に関わらず介護従事者の接種順位は高齢者と同等に位置付けていただきたいと考えます。

また、PCR検査については、埼玉県、広島市では高齢者入所施設の職員を対象に無料のPCR検査が実施されることとなりました。新潟県内においては、いまのところ緊急事態宣言発出都府県のような状況にはなってはいませんが、県内の高齢者施設でもクラスターの発生は起こっており、予断は許せない状況です。クラスターの大規模発生が現実になっていない今から、医療だけでなく介護も視野に入れた対策をとることが必要と考えます。

ぜひ、地域の介護・福祉を守る観点から下記の諸点についてご尽力いただきますよう要望します。

【要 望 事 項】

1. 新型コロナウイルスワクチンの接種順位で、県内全ての介護・福祉事業所の職員について、高齢者と同等に位置付けてもらえるよう、国に強く働きかけて下さい。国が順位を変えなくても、県独自の判断で高齢者と同時に接種できるようにしてください。
2. 県内全ての介護・福祉事業所で、検査を希望する施設の職員を対象とした、公費によるPCR検査を実施して下さい。